



独立行政法人 国立病院機構
村山医療センター

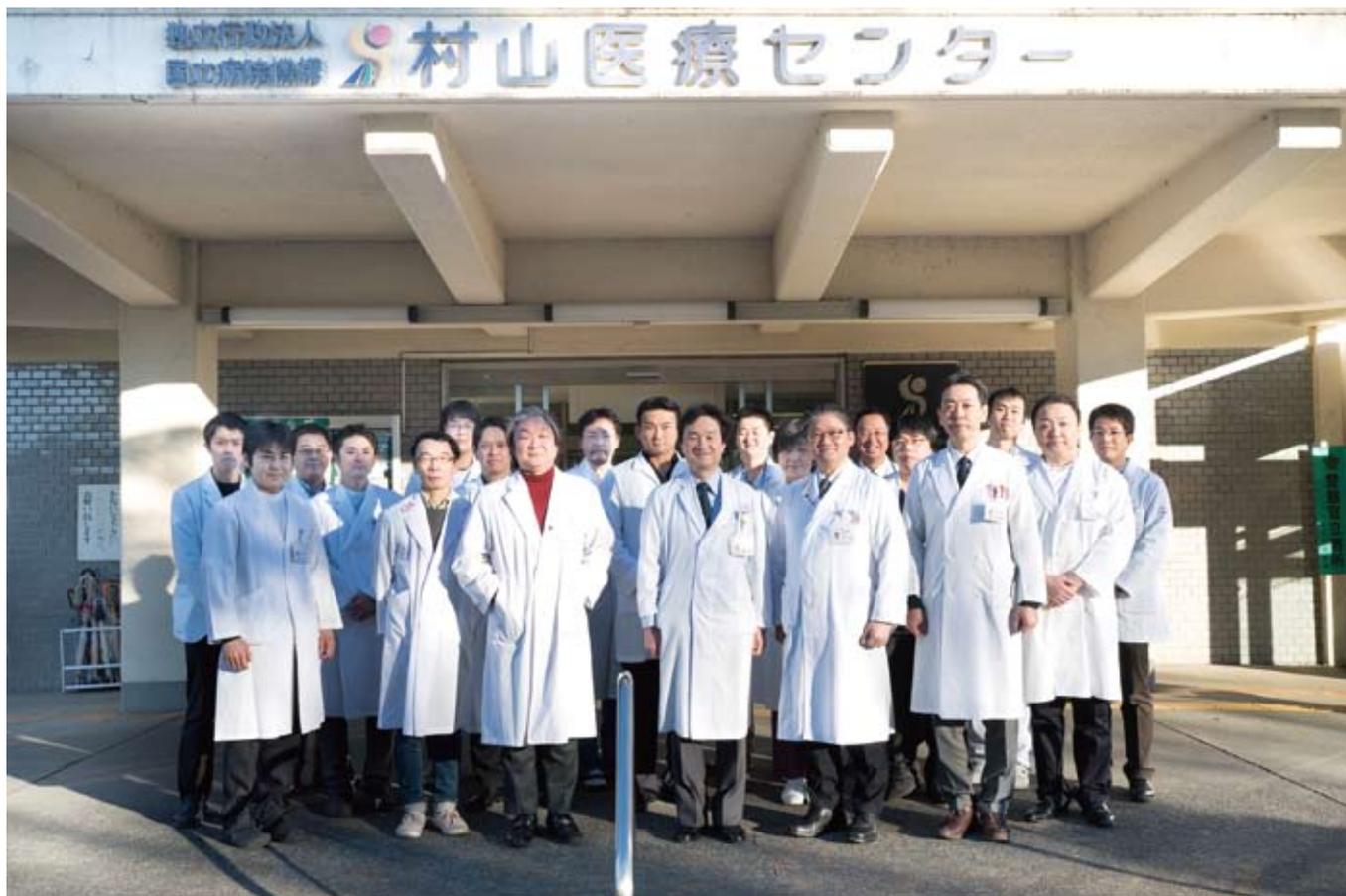
Vol.35

平成 29 年 1 月発行

発行者 院長 朝妻 孝仁

医療連携通信

〒208-0011 東京都武蔵村山市学園 2-37-1 TEL 042-561-1221 FAX 042-564-2210 <http://www.murayama-hosp.jp/>



目次

- ◇ 年頭のご挨拶 2
- ◇ 地域医療連携室紹介 3
- ◇ 新任挨拶 3
- ◇ トランスファー研修 4
- ◇ 村山医療センターへの外来受診方法のお知らせ 5
- ◇ 外来診療担当医師 6

年頭のご挨拶

院長 朝妻 孝仁



皆様、新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

昨年度、当院の目標として 1) 患者サービスのさらなる改善に努め、患者満足度を向上させる。2) 医療安全に向けた環境の向上を図る。3) さらなる経営改善に務める。4) 患者数確保のため、地域医療連携の充実を図るとともにより一層の広報活動を推進する。5) 新病棟建設を進める。6) 外来棟、管理棟、サービス棟建替への計画を進める。7) 平成30年度のDPC参入に向けて準備を進める。8) 職員の業務軽減を図り、働きやすい職場にする。の8点を挙げさせていただきました。

平成28年の1年間を振り返ってみますと、まず患者サービス、患者満足度の向上という点では、それなりの成果があったかと思われませんが、なお十分とは言えず、さらなる改善を目指さなくてはなりません。医療安全についても、報告、管理体制は出来ていますが、まだ十分とは言えず、詳細なマニュアルの作成等に取りかかっています。地域医療連携に関しては、地域医療連携室を中心に機能しており、ほぼ計画通りの入院患者数が確保されました。病棟建て替えにつきましては、昨年初めより実施設計が始まり、秋には終了しました。本年2月に予定されている入札で、是非とも落札し、着工に移りたいと思います。現状では、当初の計画より遅れますが、平成30年9月の完成を目指しています。病棟と同様に老朽化した外来棟、管理棟、サービス棟の建替えについては、今年度の経営状況によりますが、今年中に承認を得るべく努力していきたいと思います。また、DPCに向けての準備は、医師事務支援室を中心に継続しています。昨年3月に電子カルテを導入し、また医師事務作業補助者の増員等で職員の業務軽減のみならず繋がったと同時に、患者サービス向上にも寄与したと自負しています。

以前より、内科および外科の診療体制強化を目指してきましたが、昨年1月より外科の非常勤医師による診療を週1回再開し、その後、4月に外科医長を8月には外科部長を常勤医として招聘し、本格的に外科、消化器外科の診療を開始しました。一般外科に加えて、特に腹腔鏡による低侵襲外科手術、経皮的胃瘻造設術を専門にしており、地域に密着した医療に近づいてきたように思います。

本年も“患者さんの視点に立ち、良質で高度な医療を提供します。”という当院の理念に基づき、職員一同頑張っていきたいと思いますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

地域医療連携室紹介



地域医療連携室メンバー：リハビリテーション科植村医長が医療連携室長として、ソーシャルワーカーと看護師の業務を管理します。

新任挨拶



吉川看護師

平成29年1月より地域医療連携室に配属となりました。

担当は、障がい者病棟専従の退院支援を行うことです。

当院の障がい者病棟で勤務した経験を生かし、患者さんやご家族が安心して退院先を決定できるよう支援したいと思っています。

病棟看護師や他職種と連携し情報共有しながら進め、患者さんにとって最善の生活を目指します。宜しくお願い致します。

トランスファー研修

東京都北多摩西部二次医療圏地域リハビリテーション支援センターの事業の一環として11月29日(火)に「医療従事者向け移乗動作の介助方法－楽な介助のコツと原理－」をテーマとして研修を行いました。

当日は理学療法室で18時30分から20時まで行いました。参加者は介護士、看護師、理学療法士、言語聴覚士、管理者を含む多職種21名の参加がありました。

まず移乗動作の介助方法についての講義を30分程度行い、その後当院理学療法士23名を指導者に含む5グループに分かれて、45分程度実技演習を行いました。各グループで参加者全員が介助する側とされる側を体験し、余った時間に参加者の質問に答えたり、勤務先で移乗に難渋している症例の移乗方法の検討なども各グループで行われていました。今回各グループの人数が少なく、指導する側の理学療法士が多くいた為、終了時に提出してもらったアンケートにも「丁寧に教えてもらえた」、「実技の時間が多く、分かりやすかった」等の意見も多くあり、盛況に行うことが出来ました。



村山医療センターへの外来受診方法のお知らせ

専門の医師への受診がスムーズにできるよう、紹介患者さん専用の「地域医療連携枠」をご用意しています

このような時にご活用ください

- ・受診の診療科(特に脊椎疾患・関節疾患など)が特定している。
- ・受診希望日時を決定したい。(予約なしの受診に比べて、待ち時間が少ないのでぜひご利用ください)

1.
FAXで
お申込み
ください

【地域医療連携係 FAX】

042-561-0997

※受診依頼書にご記入の上、貴院の情報提供書とともにFAXでお送りください

2.
外来予約日
の決定

■受診依頼書の内容を確認いたします
■診療科・受診希望日等をもとに、受診日時を決定いたします
(予約状況によっては、希望日時のご希望にそえない場合もあります)

3.
予約完了の
お知らせ

■予約通知書をFAXいたします
■予約通知書は、予約日時・当日お持ちいただくもの等をお知らせする用紙です。患者さんへお渡しください。

4.
予約日の
受診

■お返事は郵送いたします

外来診療担当医師

独立行政法人国立病院機構 村山医療センター

平成29年1月1日現在

■ 一般外来

 ※受付時間 (初診：8時30分～11時まで)
 (再診：8時30分～12時まで)

診療科等		月	火	水	木	金	備考	
内科		片寄	岡田	片寄	岡田	岡田		
外科		大石	飯野		飯野	大石		
整形外科	再診	脊椎	○朝妻 ○竹光	◎谷戸 ◎藤吉 加藤	○○金子 ○山根	◎安田	小見山 大 祐 矢 内	◎脊髄損傷 ○側弯 △手・上肢 脊椎・脊髄 (頸椎・胸椎・腰椎)
		関節	梅津		窪田	吉原	笹崎	股・膝関節・下肢
		一般		鎌田		中川		
	初診	交替制						
リハビリテーション科		宇内	植村	鈴木		交替制(※) (第4・5金は休診)	※第1金…鈴木 第2金…植村 第3金…宇内	
歯科		宮本	宮本	宮本	宮本	宮本	予約制	

■ 専門外来 (全て予約のみ)

診療科等	月	火	水	木	金	備考
内科リウマチ				片寄 (13:00~)		予約制
側弯			金子 (13:30~15時)	金子 (第2・4週 13:30~16時)		予約制
装具外来 (リハビリ科)	植村/倉片/鈴木 (13:00~)					予約制
禁煙外来		岡田 (午前11:30~)		岡田 (午前11:30~)	岡田 (午前11:30~)	予約制

※循環器科、泌尿器科、皮膚科、精神科については、一般外来を行っておりません。

受診予約のご案内

○地域医療連携枠を利用した予約方法(医療機関からの患者紹介)

 村山医療センターホームページ(<http://www.murayama-hosp.jp/>)より、

「医療関係者の方へ」→「紹介患者さん予約方法」をご参照下さい。

※不明な点等は、地域医療連携室(042-561-1254)へお問い合わせ下さい。

○一般の患者さんの初診予約方法

 ①村山医療センターホームページ(<http://www.murayama-hosp.jp/>)より、

「オンライン初診予約」がご利用いただけます。

②電話予約(受付時間 平日 13時から17時)

初診予約電話番号 042-561-1698(直通)・042-561-0965(直通)

※不明な点等は、②の初診予約電話番号にお問い合わせ下さい。